

令和 4 年 3 月 1 日

和光市子ども・子育て支援会議
会長 森田 明美 様

和光市子ども・子育て支援会議
施設認可部会
部会長 小川 晶

令和 3 年度第 1 回和光市子ども・子育て支援会議施設認可部会に付された事項に対する審議結果について（報告）

令和 4 年 2 月 1 0 日付けで当会議に付された事項について、第 2 期和光市子ども・子育て支援事業計画及び市の子ども子育て支援行政の現状等を踏まえて審査した結果、次のとおり結論を得ましたので、報告します。

記

1 付託事項

- (1)公設公営保育所の民設化に伴う認可・確認の承認について
- (2)民設民営保育所の認可・確認変更の承認について
- (3)民設民営小規模保育事業の認可・確認変更の承認について
- (4)私立幼稚園の新制度移行に伴う確認について

2 審議結果（報告）

付託事項につき、原案のとおり承認する。

<意見>

1. 議題 1 につきまして、審査の際に付言があったと思います。付言が実現できているのかの確認もお願いいたします。

(回答)

和光市しらこ保育園の民設化に伴う民設保育園設置及び運営事業者の公募に係る審査において、選定委員会による以下 3 点の付言事項を踏まえた対応を行っていることを確認しております。

(付言事項 1)

0～2 歳児の保育について、保育所保育指針に基づく保育の実践を踏まえ、当該年齢児保育の理解を深めるとともに、各種研修及び会議等に参加し保育の知識を確実に習得すること。保育計画の策定に関しては、しらこ保育園主導で関わり引継ぎを行うこと。また、実効性を担保するため市は継続したフォローを行うこと。

→和光市子ども・子育て支援事業従事者研修の全体研修その他の研修の参加を確認している他、現在は保育現場における引継ぎ保育を実施し、保育の知識等の向上に努めております。なお、令和 4 年度も引き続き、和光市保育センター等による継続したフォローを行ってまいります。

(付言事項2)

外部プログラムの導入については、保育を安定させることを第一優先とし、保護者及び市と事前に協議したうえで導入時期を検討すること。

→まずは保育を安定させることに注力するという共通認識を市と事業者で確認しております。外部プログラムの導入時期については、付言を踏まえ、保護者のご理解を得ながら時機を見て導入する予定と伺っています。

(付言事項3)

給食業者の選定については、安全・安心な給食の提供が図られるよう、しらこ保育園を継承するという視点を十分に踏まえたうえで、事業者の選定を行うこと。

→しらこ保育園の給食業者を継続して契約することを確認しております。

2. 議題3の園のなかに、事務スペースと調理スペースとが同室である、ゆかの凸凹が複数あるなど、環境への現地指導が必要である場合があると感じています。認可後の基準の遵守や質の担保などについてもご検討ください。

(回答)

認可・確認後も指導検査において、基準の順守状況や保育環境について確認しております。

3. 申請内容が認可・確認基準に適合しており、保育ニーズに対応するための物であることから承認します。

以 上